

ハワイ沖縄プラザ建設 募金のお願い ～550頭 豚に恩返し～

趣意書

1900年にハワイに渡ったウチナーンチュたちは、偏見や差別と闘いながら、重労働で手にしたお金を郷里に送り家族を助けました。特に沖縄戦で故郷が灰塵に帰したと知ると、ハワイでは多くの支援団体が立ち上げられ、募金活動が展開されました。その中の一つのハワイ沖縄連合救済会では、養豚業で生計を立ててきた体験から「豚で沖縄を復興させる計画」を思いつきました。メンバーらは懸命の努力の末、5万ドルの寄付を集めて米本土で550頭の豚を買い付けました。当時沖縄の公務員の給与が米ドル換算で25ドル程度ですから大変な金額です。550頭の豚とメンバーを載せた船は、太平洋を航海中、3度の嵐に見舞われた他、日本軍が設置した機雷により生命の危険にさらされながら、やっと沖縄にたどり着きました。届けられた豚は、その後10万頭にも増え、沖縄の戦後復興に大きく貢献しました。

現在、49の郷友会で組織するハワイ沖縄連合会では、ウチナー文化の継承発展や郷里との交流活動に努めていますが、その拠点となるハワイ沖縄センター（ワイパフ在）の建物が老朽化し大幅な修復が必要となっています。しかしこれまでのように会員の寄付だけでは、その修復どころか維持費さえまかなえない状態です。そこで、その費用を捻出する手段として商業ビルとしてのハワイ沖縄プラザを建設する計画が持ち上がりました。その後、景気の後退により計画がとん挫する憂き目に会いながらも、やっと2015年1月にも着工できる運びとなりました。しかし建設には5億円もの莫大な費用を必要とすることから、ハワイ内の募金活動だけでは困難と言わざるを得ません。そこでかつて灰塵と帰した沖縄を救った550頭の豚に対する恩返しという意味で、今回有志によるハワイ沖縄プラザ建設募金推進本部が立ち上がり、6,500万円を目標に県民の皆様に広く募金を呼びかけることになったものです。何卒主旨をご理解の上、ハワイのウチナーンチュたちのために、ぜひ募金にご協力を賜りますようお願い申しあげます。

ハワイ沖縄プラザ建設募金推進本部



豚購入募金の領収證 (1948年、ハワイ)



太平洋上の豚と豚小屋



ポートランド港出港前

ハワイ沖縄プラザ 建設予想図



<550頭 豚に恩返し> ハワイ沖縄プラザ建設募金 要綱

募金の目的 ハワイ ワイピオに「ハワイ沖縄プラザ」を建設し、その運営収益を1990年に竣工した「ハワイ沖縄センター」の維持費に充て、沖縄文化の伝承と振興を確固たるものにする。その建築資金を支援する為、募金を行う。

募金機関 「ハワイ沖縄プラザ建設募金推進本部」

募金の名称 「ハワイ沖縄プラザ建設募金」

募金の目標額 50,000,000円

募金の用途 「ハワイ沖縄プラザ」建設支援のため、ハワイ沖縄連合会（HUOA）に寄付する

募金の期間 2013年10月1日～

募金の方法 個人 一口 2,500円
団体及び企業 一口 20,000円
一口以上何口でも結構です
各地の募金推進委員に申し込むか、下記口座にお振り込み下さい。

【口座名義人】

ハワイ沖縄プラザ建設募金推進本部
本部長 真喜屋 明

沖縄海邦銀行	新都心支店	普通預金	0147185
沖縄銀行	新都心支店	普通預金	1447465
琉球銀行	那霸新都心支店	普通預金	116412
沖縄県農業協同組合	真嘉比支店	普通預金	0014078

※ハワイ沖縄プラザ内の案内ビデオに、募金された個人・団体・企業名を掲示し顕彰します。

事務局

「ハワイ沖縄プラザ建設募金推進本部」

住所：那覇市真嘉比1-10-3

電話・FAX：098-887-0116

メール：hawaiip123@gmail.com

URL：<http://www.hawaii-okinawa.jp>

事務総長 宜野座朝美



募金者に
なちづ~ちゃん
プレゼント！

※お振込みの方は恐れ入りますが
事務局までご連絡ください。

年 月 日 金額 ¥

紹介者(取扱者)

<550頭 豚に恩返し> 募金申込用紙

金額 ¥

ふりがな

電話

年月日

年 月 日

氏名・団体名

住所 〒 _____

紹介者(取扱者)

氏名